

アの身力ばかりからしなければならぬ。又、それが現実にくつちしていい。あれほど二年生にたてつけた私でも、何せ二年にはうとこんな老えまでに変ってしまった。ハンドボールは時流は偉大なものだ。私を、家と川井戸から、大海である現実社会に視野を発展させてく小た。もし、ハンドボールをやらなかつたら現実を知らな、いま、高校時代を過ぎただろう。だから、今年の一年生も早くこの事に気がついてほし。今の一 年生は、このまゝな事をいうと失礼だが、少しけがしたからといつて練習を休み、少し練習がきついからといつて練習を休ましてもらひた。私たちの一年生の時は、たゞ先輩にもんくいつて、いただけで、あまり練習のきつさについては文句をいふ。民主化し中だらのやつらに運動クラブのある時はクラブをして出場する者は結構だらのやつらが、たたかれて、毎日練習したりうなやつらのやつらがスはがてなん、出休みをもらひた。だから、一年生の言う事も一理はある。お互いに「俺達はハンドボール部員である。」と、いう誇りを持つてゐることである。もちろん、バスケットやその他のクラブ員も各々誇りを持つてゐるだろう。しかし三年生が引退してから、合宿以降、夏休みの練習、二学期休みた。さぼりた。やめたりなどといふ。このような気持は何回持つても、心の底

無いかもしれぬが、あんまり偉そな事がかり言うが。しかし、現在私は、クラブ活動がどれ程むずかしいものか、特にハンドボールクラブは先輩があつてよりやりに太郎君に激励の言葉を託したい。

一年生

誇りとほの

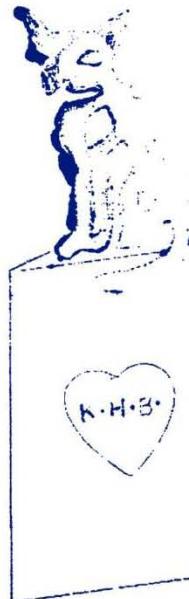
五二

一年代表

は、部員は少ないが、その少ないもの同志たゞ先輩にもんくいつて、いただけで、あくまで練習のきつさについては文句をいふ。民主化し中だらのやつらに運動クラブのある時はクラブをして出場する者は結構だらのやつらが、たたかれて、毎日練習したりうなやつらのやつらがスはがてなん、出休みをもらひた。だから、一年生の言う事も一理はある。お互いに「俺達はハンドボール部員である。」と、いう誇りを持つてゐることである。もちろん、バスケットやその他のクラブ員も各々誇りを持つてゐるだろう。しかし三年生が引退してから、合宿以降、夏休みの練習、二学期休みた。さぼりた。やめたりなどといふ。このような気持は何回持つても、心の底

におさえて、練習するよう心がけたい。以上は個人の考えで、一年全体の考えでは、以
て二とを、二に述べておく。

今一番望む事は部員があと一年生二人ぐ
らはほしいということである。



先輩とは奇妙なもので、弱い時には薄情なようだが、一旦強くなりかけるとO.B.戦も盛況となり、アドヴァイスも親切に多くなつていいのを見るといふ必ずしもそうとばかりは云えぬらしい。僕も現役時代には、汗水たらして一冬には鼻水をすゝりながら先輩のなげ弓ボールでキッチの練習をさせられた。僕達のころは、綜合ブレーイよりも基本ブレーの練習が非常によく使われた。同じようにしんどかつたせいか、どの先輩が来

幸い二年の中頃から連勝記録を作りして、その度毎に練習はひどくなり、先輩も数を増していくたうに思う。先日作られたクラブ名簿を見ると、僕達がしばらされた事のない先輩はほとんど見当らない。合宿と云えば、先輩と現役とがほど同様泊つたといふことも記憶にある。現在では社会の老木となつた橋本老人をその頃は合宿といえば、超高校級のダッシュランを、百本ノックを、と先頭に立つておられた。中学校時代には何もやつていなかつた僕がよくその頃たえられたものだと今さらながら感心する。

入学後初練習は山中氏のコークダラ。その翌日だつたが、中江氏が修学旅行上り帰つて来られて、一緒にやつたが、小さいのに、どなりちらされた腹を立てみたが、後でやさむを得ないときらされた。西さんのは足に、腰にあどろかされたのもあつぱえている。

一年の夏には、丸山・津田・山中・広田・橋本氏等、名前をきいただけで身のひきしまるような人のコークダラ・津田さんの集中バスでし

